

## 南木曾中学校 卒業式 あいさつ ( 要旨 )

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。保護者の皆様、誠におめでとうございます。お子様の健やかな成長を心よりお祝い申し上げます。先生方には日頃より子ども達がお世話になっていきますこと、またこの一年はコロナ禍という大変な状況の中でも卒業にお導き頂いたことに心より敬意と感謝を申し上げます。

さて卒業生の皆さん、今のお気持ちはどうでしょうか。皆さん方は小学校中学校と9年間の義務教育を終えて、4月からは自身自身で選び選択した新たな生活を歩み出していくこととなります。中学を出れば、より自分自身で考え、自分で決めて、自分で行動する機会が増えてきます。最終的には、どんな社会人になるのか、どんな仕事に就くのかを自分で決断出来るようにしなくてはなりません。そのためにも新たに学び、様々な経験を積んでいくわけですが、多少の不安や心配もあろうかと思いますが、中学で学んだことを活かして乗り越えて行ってください。

本日卒業される27名の皆さんは、南木曾町の大切な財産、宝物です。これまでもお父さんもお母さんは勿論、先生方、地域の人達大勢が皆さんを見守り応援してきました。4月からは町外に出る人もいますかと思いますが、これからも皆さんを応援することには変わりありません。そんな人たちが大勢いること、故郷があることを忘れないでいて下さい。皆さん自身もここまで育ててくれたお父さんお母さんのために、或いは地域や故郷のためにどんな事が出来るのかといったことを、時々でも考えてくれたら嬉しく思います。

「夢なき者に成功なし」夢の大切さを説いた幕末の志士がいます。皆さんにも夢や希望。目標があるかと思いますが。今皆さんの胸はその夢や希望で膨らんでいることと思いますが、夢・希望を実現するためにはまず実行すること、チャレンジすることです。そして続けること、さらには努力することです。チャレンジ・継続・努力によって必ずや皆さんの思いや願いは近づいてきます。南木曾中学校で学んだ若者達が、そんな夢や希望を正々堂々と追いつつも、これからの未来や地域を担ってくれる有望な人材として大きく成長してくれることを期待して、卒業にあたってのお祝いの言葉と致します。

今日の素晴らしい天気のように、広がる青空のように清々しく、限りなく未来に向かい、そして「星まで高く飛ぶんだ」といった気概を持ちながら前へ進もうではありませんか。

本日は本当におめでとう。